



いいで

学校便り 第3号

喜多方市立山都小学校

平成28年5月17日(火)

文責 校長 菊地 誠

農業科の学習が始まります。

5月10日(火)、全校集会で農業科支援員の皆さんとの顔合わせの会が行われました。農業科は他の市町村には無い喜多方市独自の教育活動です。3年生以上の総合的な学習の時間として年間32時間が活動の時間として充てられています。本校では、農業科支援員に谷野邦彦さん、斎藤純さん、高橋敏生さん、斎藤忠義さん、神田善庸さんの5人を委嘱して子どもたちに指導していただいています。早速、5、6年生は13日(金)に支援員さんの指導のもと5年生がカボチャ、6年生がスイカの種をまきました。それぞれの学年で育てたい作物を相談して決めて栽培します。3年生は人参とサツマイモ、4年生は大豆、トウモロコシ、5年生はカボチャと大根、6年生はスイカと里芋、ジャガイモを栽培します。他に5年生は、耶麻農高の協力で「田植え体験」や「稲刈り体験」も行います。



運動会まで一週間



運動会まであと一週間となり、練習も本格的になってきました。16日は、全体練習で応援合戦と綱引きの練習を行いました。応援合戦の担当は毎年5年生です。今年の応援団長は紅組が相原臯介君、白組は高橋里実さんです。学級活動の時間などを使って応援内容を考え、練習してきました。綱引きは男子が白、女子は引き分けでした。本番はどうなるか楽しみです。他にも鼓笛隊や、ダンス、個人種目や団体種目の練習も始まっています。子どもたちは疲れて家に帰りますので、早めの就寝やしっかり朝食

を取るなど、子どもたちの健康管理にご協力くださるようお願いいたします。

奉仕作業、お世話になりました。

14日(土)の奉仕作業では、土曜日の早朝からにもかかわらず、たくさんの保護者の方にご協力いただきありがとうございました。側溝の泥あげ、プールの準備、花壇への堆肥入れ、除草、窓ガラス拭きなど、普段なかなかできない作業をいただき、21日はすばらしい環境のもと、運動会が実施できそうです。



